

今は育てきた門下生とアンサンブルをするのが幸せです。先週は神戸でコンサートに出演してきました。一生現役で演奏を続けたいと思っていますし、ライフワークとしての「打楽器の世界」を是非見に来て下さい。最後に、私のように家庭人が活動を続けるのは本人が大変なのは仕方ないのですが、家族も迷惑なことで、家族の理解と応援があったこそ今の私がいるのだと思います。今後も感謝しながら好きな道を歩んで行きたいです。

(会報担当者：増山 正 委員長)

いつもベストのおいしい水。
レנטル浄水器
 2週間無料体験実施中
 ダスキン「おいしい水ビューⅡ」。

ダスキン朋友
 お気軽にお電話ください
 24時間以内にお届けします。

〒040-0077 函館市吉川町5-33
☎0138-41-1199



(広告掲載：増山 正 会員)

◎ 11月14日出席報告

会 員	56名	出席率対象会員	54名
		出席規定免除会員	2名
当日出席	31名	当日欠席	23名
他クラブ出席	15名	出席合計	46名
出席率	85.19%		

・テレフォンサービス(例会移動案内)電話 23 - 2377 番

次回・12月12日
プログラム

「経済雑感」

日本銀行函館支店 支店長 市原 好二 氏



The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2001~2002年度 国際ロータリーテーマ
 国際ロータリー会長 リチャード D. キング

人類が私たちの仕事
MANKIND IS OUR BUSINESS

薮下 義晴 会長テーマ 『楽しみと親しみのある出逢い・そして感動』



11月28日卓話 市川須磨子さん

《第1851回例会》 第21号 12月5日(水)

本日のプログラム

「年次総会」

★会長 薮下 義晴 ★幹事 藤野 明信

例会場：函館 国際 ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
 例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 ニチロビル4F TEL23-3870

2000～2001 〈第1850回例会〉第20号

11月28日の記録

◎司 会 薮下 義晴 会長 ◎齊 唱 我等の生業

◎ゲスト 国際ソロプチミスト函館 会長 市川 須磨子 さん

◎ビジター 函館R.C. 中山浩一君・吉川孝信君、函館五稜郭R.C. 野又 肇 君

◎会長報告 薮下 義晴 会長

- 2002年6月バルセロナで開催されます国際大会登録のご案内が来ております。
- 次回の例会は年次総会となっておりますので、多数ご出席下さいます様お願い致します。

◎委員会報告

●親睦活動委員会 成田 豊 委員長

12月19日のクリスマス例会は6時開始となっております。いつもより30分早いのでお気を付け下さい。また、余興として親睦活動委員会のメンバーが寸劇を行う予定です。楽しみにして置いて下さい。

◎幹事報告 藤野 明信 幹事

○12月の理事会は、12月5日例会終了後行います。

◎親睦活動委員会 粟飯原 幸男 委員

ニコニコBOX投入報告

- 薮下 会員……市川会長を歓迎して。
- 大和 会員……雪が振りました。
- 田畑 会員……まもなく師走ですね。
- 中野 会員……BOXに協力。
- 松見 会員…… ”

高橋(仰)会員……BOXに協力。

小笠原会員…… ”

二葉 会員……おひさしぶりです。

増田 会員……BOXに協力。

久保 会員…… ”

森 会員……国際ソロプチミスト函館 市川先生をお迎えして。

竹谷 会員……皆さん風邪をひかないで下さい。

野田 会員……市川先生を歓迎して。

◎卓話 「マリンバの向う側に……。」

国際ソロプチミスト函館 会長 市川 須磨子 さん

私はマリンバに関して専門的な勉強はしていません。個人レッスンのみですが43年の歴史があるので、マリンバを私から取ってしまうとゼロになってしまいます。マリンバの演奏はシンプルなので私に合っていると思います。マリンバはアフリカで発祥してからラテンアメリカへ伝わり、グアテマラでは宗教的にも使用されています。私のまわりは家族を通しての少数と子供の頃の友人以外は全てマリンバを通しての関係です。ペンチャー入会のきっかけもソロプチミストもマリンバがあったからです。マリンバの演奏をきいていただくのは嬉しいのですが、話は苦手で今回は少し不安です。みなさんは何十年もマリンバをやっていると何でもすぐに弾けると思われるでしょうが、それは間違いです。どんな曲でもかなり練習時間が必要です。日々新しいことへの挑戦です。練習すればまだうまくなる実感がありますし、ジャンルが広いので勉強することややりたい事が山ほどあります。

現在でもマリンバの知名度はかなり低いと思います。よくマンドリンやティンパニと勘違いされる方がいらっしゃいますし、木琴にはおもちゃのイメージが今だについています。マリンバを教えるにあたって、子供に教えるには理屈はいりません。大人は理屈から入るのでどう説明するか考えるのが、自分の技術をひもとく事にもなり勉強になります。子供は右脳、大人は左脳で考えます。大人は頭と体が一致しません。指の神経は緻密にできていますが、腕の神経はとても鈍いのです。左右のバランスもそれぞれ違うので同じバランスにする事が一番大変です。左右の交互に使う、又は手順を決めて使うことが難しいのです。